

全国一斉ホルムズショック影響実態調査 の回答結果について（速報）

【調査概要】

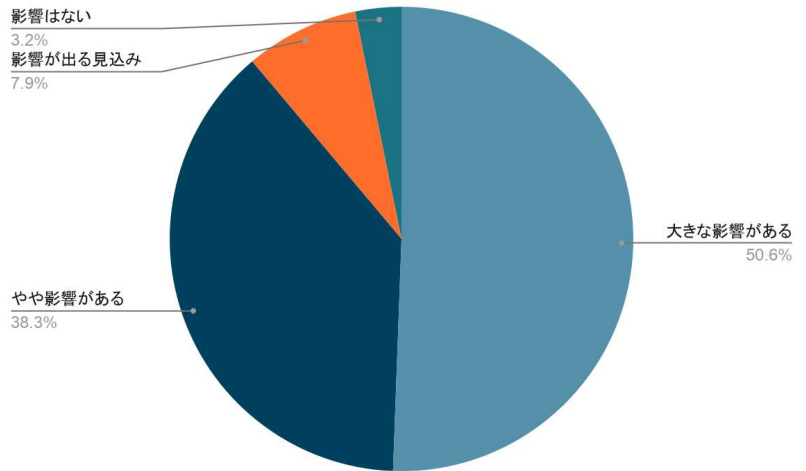
本調査は、昨今の物価上昇およびホルムズ海峡の情勢緊迫化（ホルムズショック）に伴う原油高が、国民の生活や事業活動にどのような影響を与えているかを把握するために実施した。幅広い層の個人、多業種にわたる法人から意見が寄せられた。

- **調査期間:** 2026年4月22日（水）～5月31日（日）
- **回答方法:** 国会議員・地方自治体議員からの呼びかけにより、
党HPに設置のフォームから回答
- **回答数:** 個人向け 3,182件、法人向け 436件

1. 個人向け調査の回答について

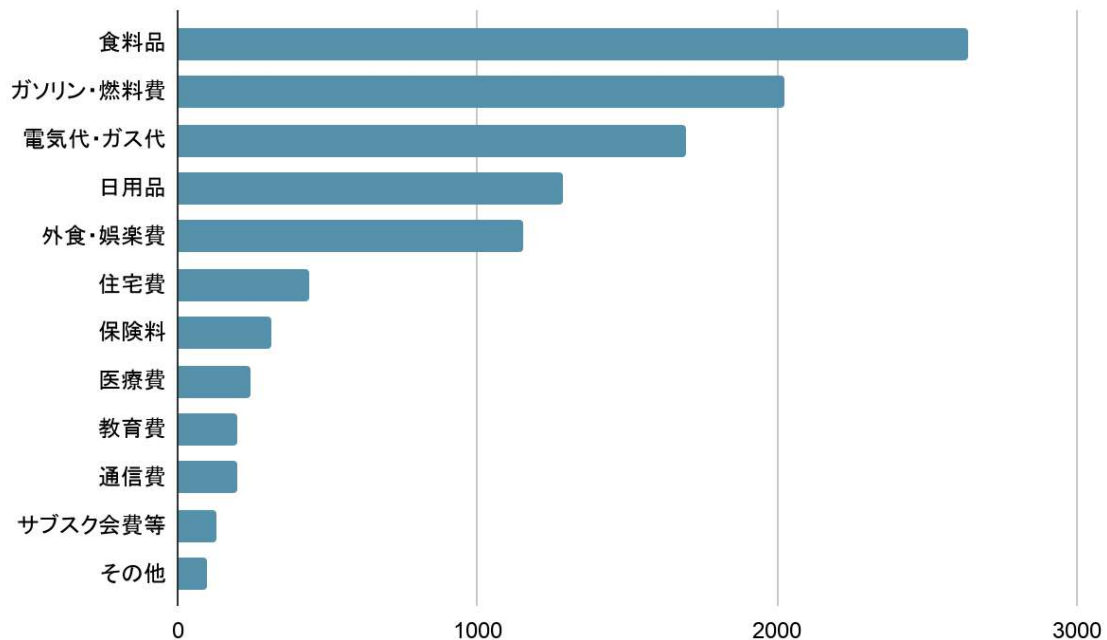
Q：現在の物価上昇・原油高は家計にどの程度影響していますか

A：
大きな影響がある 1,607件 (50.5%)
やや影響がある 1,216件 (38.2%)
今後影響が出る見込み 252件 (7.9%)
影響はない 102件 (3.2%)



Q：家計支出の中で、特に影響を感じている項目を教えてください

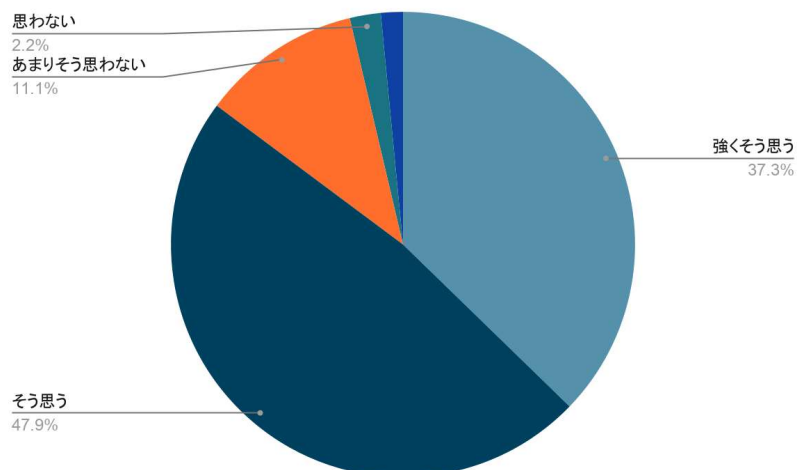
A：
食料品 2,640件
ガソリン・燃料費 2,027件
電気代・ガス代 1,693件
日用品（トイレットペーパー等） 1,286件
外食・娯楽費 1,152件
住宅費（家賃・ローン等） 436件
保険料 312件
医療費 241件
教育費 198件
通信費 197件
サブスク会費等 130件
その他 98件



**Q：当面はいつも以上に節約する
必要があると思いますか**

A：

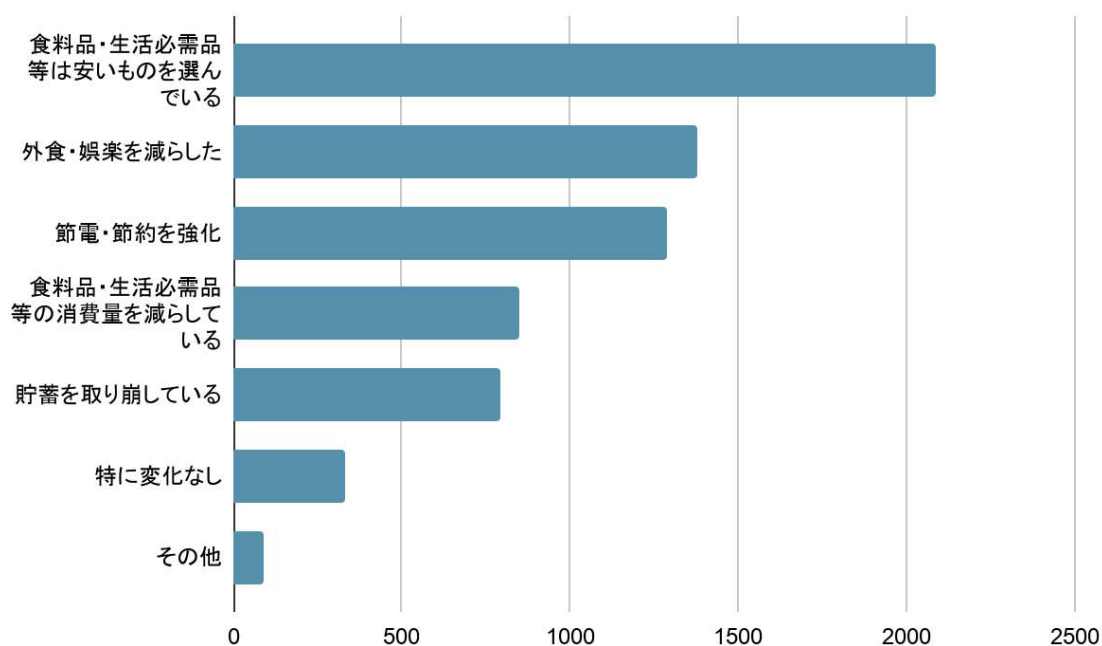
強くそう思う	1,191件 (37.3%)
そう思う	1,532件 (47.9%)
あまりそう思わない	356件 (11.1%)
思わない	69件 (2.2%)
分からない	49件 (1.5%)



Q：ご家庭で心がけていることについて教えてください

A：

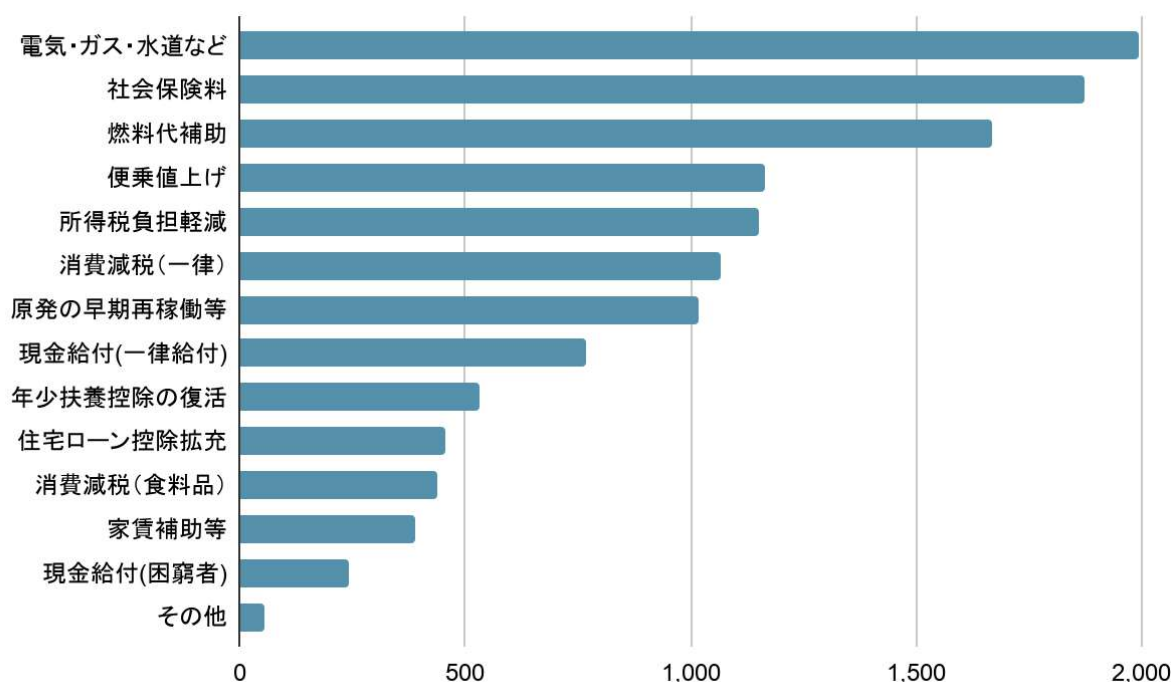
食料品・生活必需品等は安いものを選んで	2,086件
外食・娯楽を減らした	1,376件
節電・節約を強化	1,288件
食料品・生活必需品等の消費量を減らしている	849件
貯蓄を取り崩している	791件
特に変化なし	333件
その他	90件



Q：いま必要だと感じる支援策について選んでください

A：

電気代・ガス代・水道代などの負担軽減	1,994件
社会保険料の引き下げ・還付	1,873件
ガソリン・軽油等の燃料代補助	1,669件
便乗値上げ・供給制限の監視強化	1,166件
所得税負担軽減(「年収の壁」所得制限完全撤廃)	1,150件
消費税率の引き下げ(一律の引き下げ)	1,065件
原子力発電所の早期再稼働や新增設・リブレース等	1,020件
現金給付(一律給付とすべき)	768件
年少扶養控除の復活	533件
住宅ローン控除の拡充	458件
消費税率の引き下げ(食料品のみ)	438件
家賃補助・住宅取得支援	388件
現金給付(生活困窮者に限定すべき)	242件
その他	55件



Q：現在の生活で困っていることや、政府・自治体に求めたいこと

主な回答：

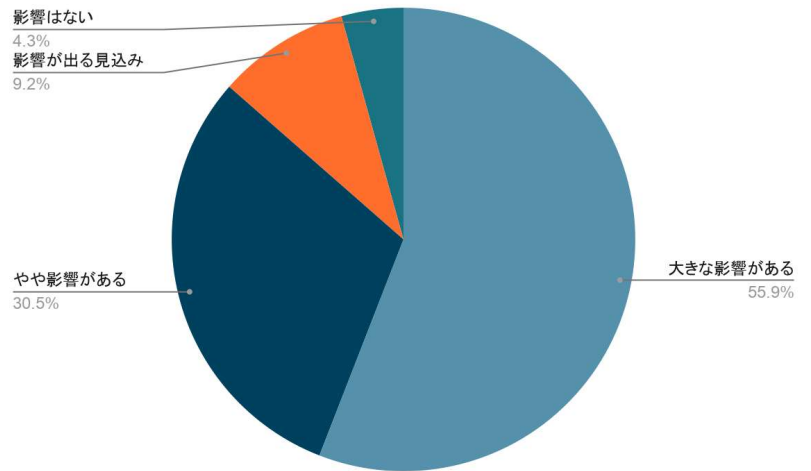
- ・雪国で生活している。屋根の雪が落ちやすいように塗装を業者に依頼したが、塗料・シンナーがないと断られた。
- ・子供を産むのが無責任と感じるほど生活費が足りていない。
- ・物価高で給料が追いつかないなか、雇用が継続するか心配。

2. 法人向け調査の回答について

Q：現在の物価上昇・原油高は家計にどの程度影響していますか

A：

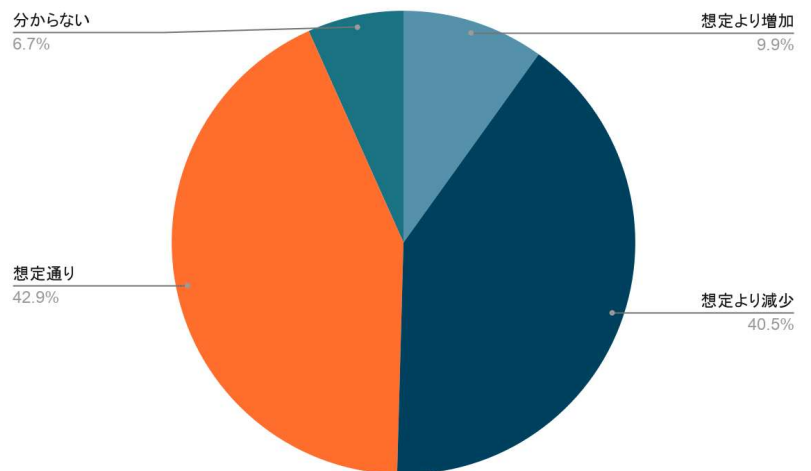
大きな影響がある	194件 (55.9%)
やや影響がある	106件 (30.5%)
今後影響が出る見込み	32件 (9.2%)
影響はない	15件 (4.3%)



Q：本年3月以降の売上・利益の変化について教えてください(売上)

A：

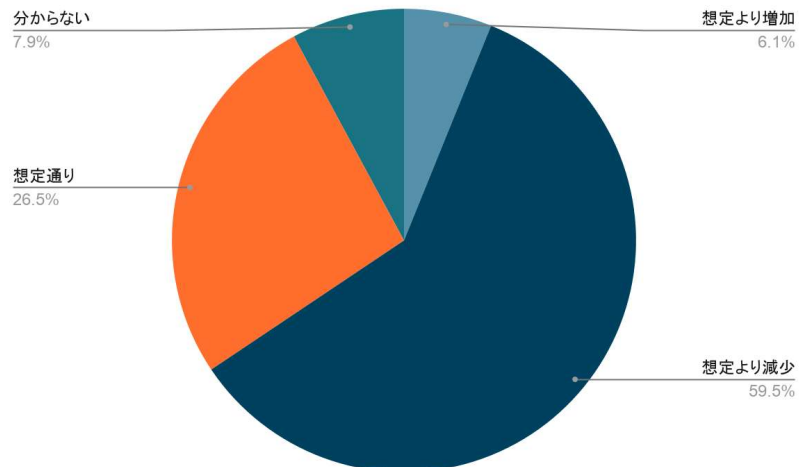
想定より増加	34件 (9.9%)
想定より減少	139件 (40.5%)
想定通り	147件 (42.9%)
分からない	23件 (6.7%)



Q：本年3月以降の売上・利益の変化について教えてください(利益)

A：

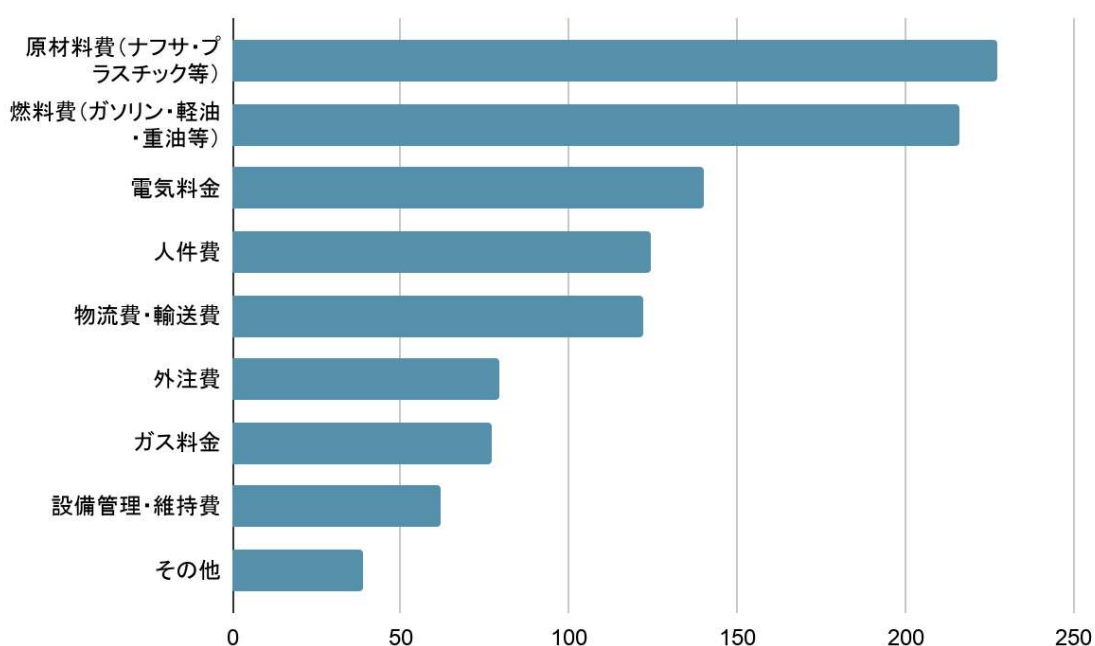
想定より増加	21件 (6.1%)
想定より減少	204件 (59.5%)
想定通り	91件 (26.5%)
分からない	27件 (7.9%)



Q：経費の中で、特に影響を受けていると感じる項目を教えてください

A：

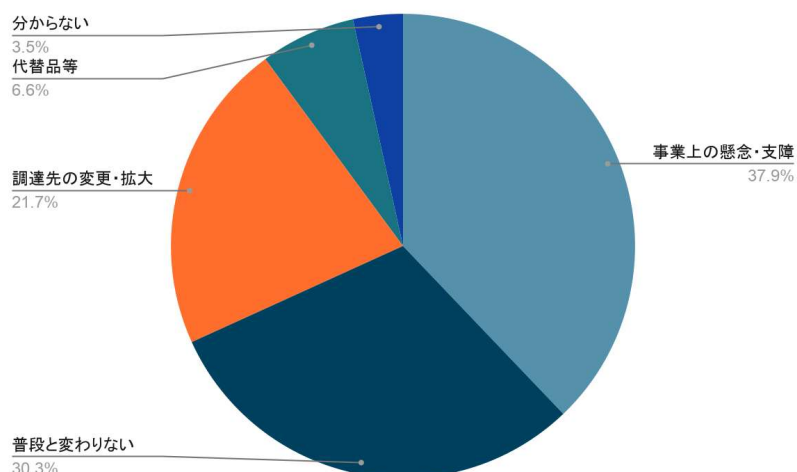
原材料費（ナフサ・プラスチック等）	227件
燃料費（ガソリン・軽油・重油等）	216件
電気料金	140件
人件費	124件
物流費・輸送費	122件
外注費	79件
ガス料金	77件
設備管理・維持費	62件
その他	39件



Q：燃料や原材料等の調達状況を教えてください

A：

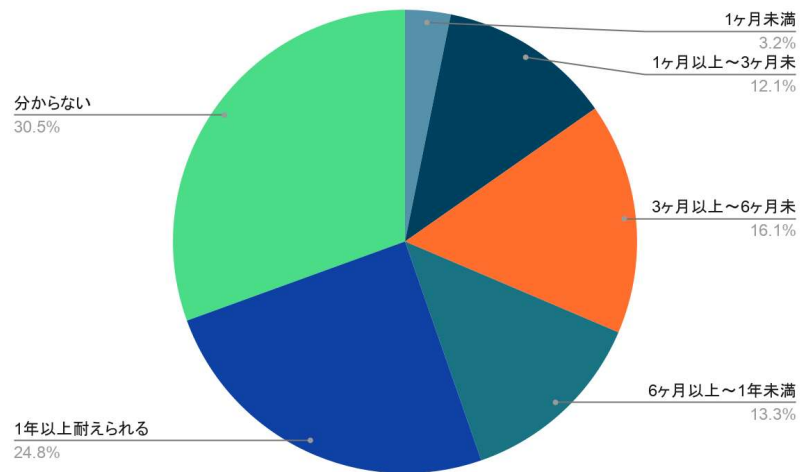
調達が難しく、事業上の懸念/支障が出ている	131件 (37.9%)
普段と変わらない	105件 (30.3%)
調達先の変更/拡大等により対応している	75件 (21.7%)
代替品等により対応している	23件 (6.6%)
分からない	12件 (3.5%)



Q：このままの状況が続いた場合、主力事業の縮小/中断に至るまでの期間を教えてください

A：

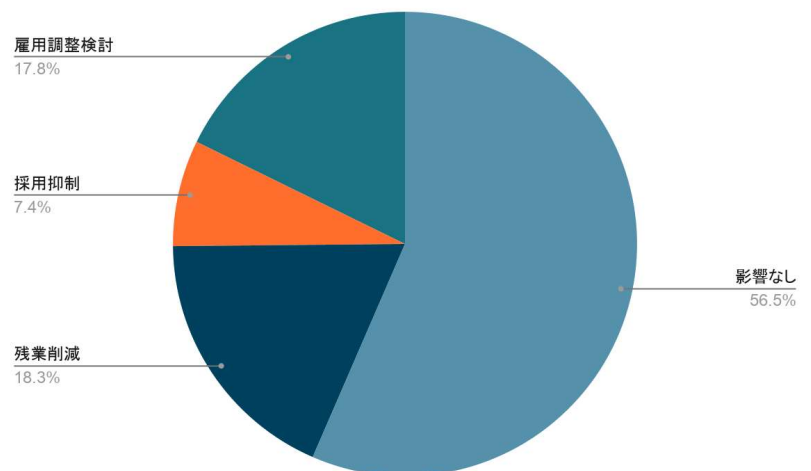
1ヶ月未満	11件 (3.2%)
1ヶ月以上～3ヶ月未満	42件 (12.1%)
3ヶ月以上～6ヶ月未満	56件 (16.1%)
6ヶ月以上～1年未満	46件 (13.3%)
1年以上耐えられる	86件 (24.8%)
分からない	106件 (30.5%)



Q：雇用への影響を教えてください

A：

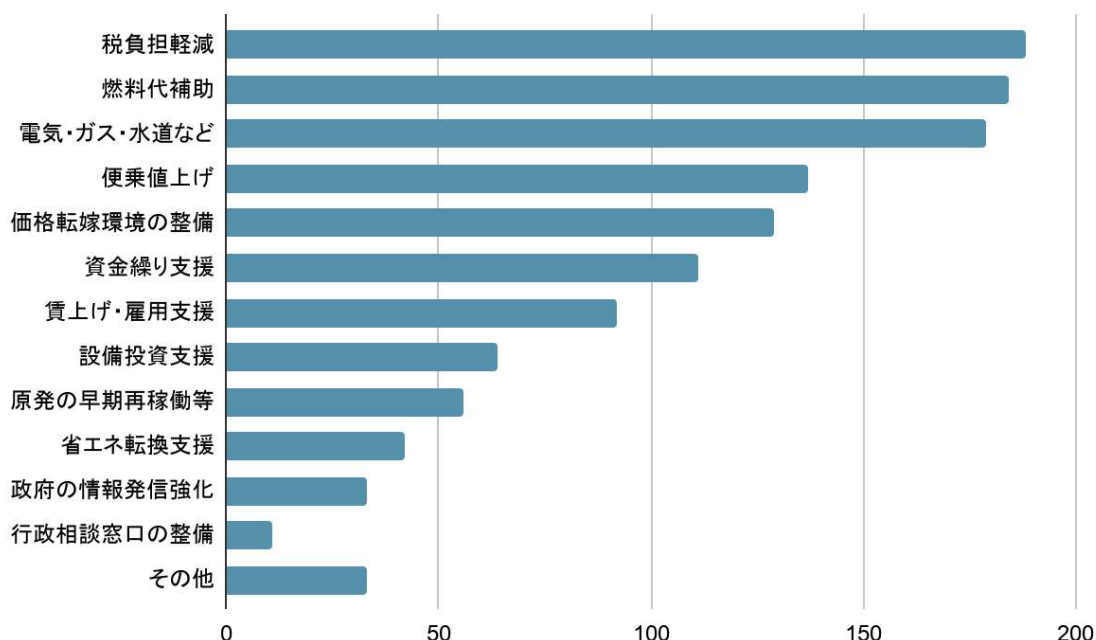
影響なし	191件 (56.5%)
残業削減	62件 (18.3%)
採用抑制	25件 (7.4%)
雇用調整検討	60件 (17.8%)



Q：いま必要だと感じる支援策について選択して下さい

A：

税負担軽減	188件
ガソリン・軽油等の燃料代補助	184件
電気代・ガス代・水道代などの負担軽減策	179件
便乗値上げ・供給制限の監視強化	137件
価格転嫁環境の整備	129件
資金繰り支援（融資・保証・返済猶予）	111件
賃上げ支援・雇用支援	92件
生産性向上のための設備投資支援・補助金の拡充	64件
原子力発電所の早期再稼働や新增設・リプレース等	56件
省エネ・エネルギー転換のための投資支援・補助金の拡充	42件
政府の情報発信強化	33件
行政相談窓口の整備	11件
その他	33件



Q：現在、直面している経営上の課題、政府・自治体に求めたいことがあれば、出来る限り具体的にご記入ください

主な回答：

- ・塗料(シンナー)が時価になってしまい、入ってこない。購入費が3倍に。（製造業）
- ・包装資材が入手できない。このままだと現在の在庫が無くなった時点で商品の製造ができなくなる可能性が高い。（製造業）
- ・納期遅延（未定含む）が売り上げを押し下げる要因となっており、不安な状況が続く。（卸売・小売業）
- ・仕入先の価格転嫁提案の積極的な受け入れを後押しする施策（サービス業）